

お客様へ


このたびは、FLOSの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。
ご使用前に別冊子の取扱説明書と本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。取扱説明書と本書は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください


■ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。


・ 誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

・ 本文中や本体につかわれている図記号の意味は次のとおりです。





 **警告** 死亡や重症を負うおそれがある内容です。




    してはいけない内容です。

 **注意** 障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。







 実行しなくてはならない内容です。




警告

-  ◇不安定な場所で使用しない
倒れたり落ちたりして、火災、けがのおそれがあります。
-  ◇器具を布、紙等で覆ったり、揮発性物質に近づけない
火災の原因となります。
-  ◇器具にカーテン等燃えやすいものが触れないようにする
火災の原因となります。
-  ◇器具を改造したり、部品交換をしない
感電、火災の原因となります。

-  ◇器具のお手入れの際は電源を切る
感電の原因となります。
-  ◇充電中に異常（煙がでたり変な臭いがする等）が発生した時には、速やかに電源を切る
異常事態が収まったことを確認し、お買上げの販売店にご相談ください。
-  ◇ご使用の充電用コネクタを無理やり挿入しない
器具故障、火災の原因となります。

注意

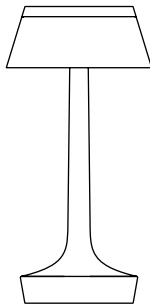
-  ◇この器具は屋内用器具です。屋外では使用しない
感電、火災の原因となります。
-  ◇浴場やサウナ等高温多湿な場所では使用しない
器具短寿命、感電、火災の原因となります。
-  ◇器具に水をかけたり、水につけて洗わない
感電、火災の原因となります。
-  ◇器具に殺虫剤などをかけたり、シンナー・アルコールなどで拭かない
器具の変形や短寿命の原因となります。
-  ◇内蔵の充電電池を一般ゴミとして廃棄せず、各自治体の処理に従ってください
火災の原因となります。
-  ◇充電器は、PSE 特定電気用品に適合した、定格出力 DC5V 1.9A(10W) 以上の製品を使用する
器具故障、火災の原因となります。

-  ◇この器具は、常温（5℃～30℃）で使用する
感電、火災、短寿命の原因となります。
-  ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（半年に1回以上）清掃、点検をする
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
お使いの充電器のプラグやコンセント回りのゴミやほこりも、乾いたやわらかい布でよく拭いて取り除いてください。
発火や火災の原因となります。
-  ◇照明器具には寿命があります。およそ500回の充電をしますと、充電時間が長くなったり、点灯時間が短くなったりします。極端に短くなりましたら寿命ですので、ご使用をおやめください
無理にご使用を続けると火災・発熱の原因となります。

器具のお手入れ方法

- ・ ほこりは柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れが酷い時は水で湿らせた布をよく絞って軽く拭き取ってください。
- ・ 金属ミガキ、サンドペーパー、シンナー等のご使用は避けてください。キズ、変色等の原因となります。

Bon Jour Unplugged



Design Philippe Starck, 2015

FLOS


※ 本ファイルは、製品同梱の
多言語取扱説明書の日本語
箇所のみを抜粋したものです。

取り付けおよびご使用方法E

警告

安全な器具の取り付けおよびご使用のために、取扱説明書に従って作業を行ってください。また、取扱説明書は必ず保管してください。

注意

- 取り付け作業および取り外しや再取り付け時には、必ず電源を切ってください。
- 危険ですので、器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。改造した製品に対しては、FLOSは一切責任を負いません。
- 安全に正しくご使用いただくため、必ず適切な接地システムに器具を接続してください。
- 発光ダイオードの場合：器具は光生物学上の光害リスクはありません。
- 光源はお客様の手でお取り替えいただけます。詳しくはFLOSまでお尋ね下さい。
- バッテリーパックお客様の手でお取替えいただけます。詳しくはFLOSまでお尋ね下さい。焼却しないでください。
- 可とうケーブルが損傷した場合、危険防止のため、必ずFLOS社または有資格者にケーブルの交換を依頼してください。
- 器具上の表示  は、一般ごみと区別して本製品を廃棄しなければならないことを表します。

技術的な仕様

EDGE LIGHTING 2,6W。

充電: 5Vdc 1.9A

器具の清掃について

- 器具の清掃には、柔らかい布を使用してください。落ちにくい汚れは、柔らかい布を石鹸水または薄めた中性洗剤に浸し、十分に絞ってから拭き取ってください。
- 注意：アルコールや溶剤などは使用しないでください。

Fig. 1

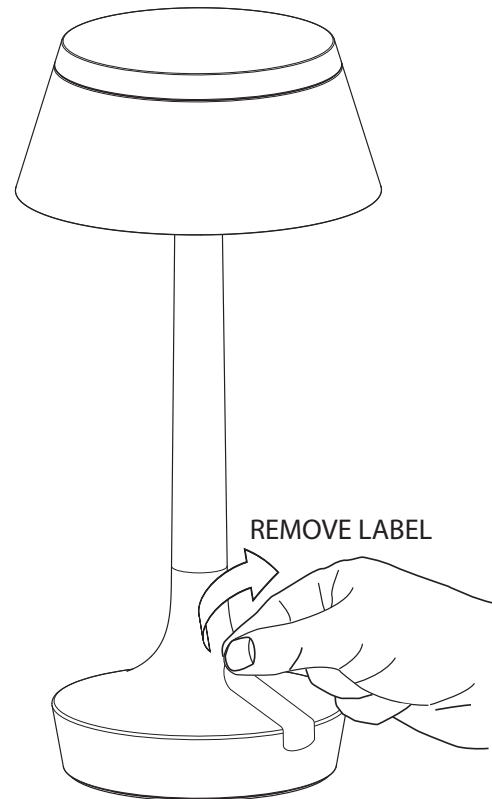
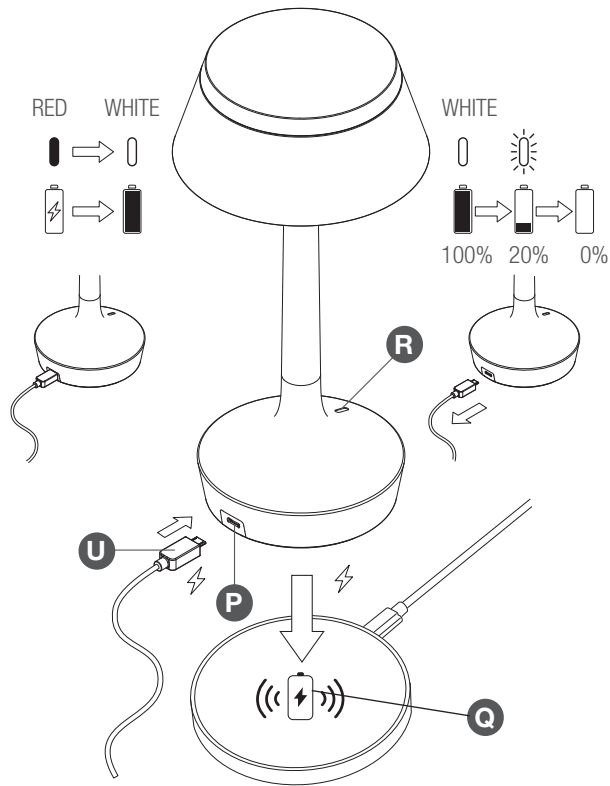
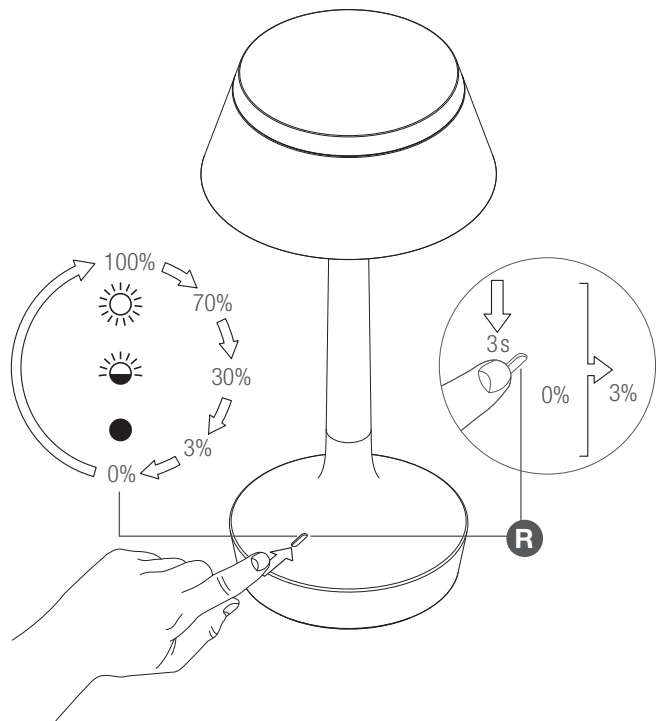


Fig. 2



- J** 図2. マイクロ USB-C コネクタ (U) をデバイス コネクタ (P) に挿入するか、デバイスのベースをワイヤレス充電器 (Q) (別売り) の上に置きます。充電状態は光センサー (R) の赤色で表示され、満充電になるとセンサーの色が白色に戻ります。ケーブル経由のフル充電時間は 3 時間、コイル経由の場合は 6 時間です。バッテリーの充電量が 20% を下回ると、光の強度が自動的に 20% に低下し、デバイスは 3 回のフラッシュで充電が必要であることを示し、充電が開始されるまで 30 分ごとに繰り返されます。バッテリーの充電が 20% 未満になると、光学センサーが断続的にオフとオンを繰り返すことでこれを示します。メモ：製品にはセルブプロテクションシステムが設備されています：パワーアダプターが示された充電時間を越えて接続された場合にも、バッテリーのライフタイムに何ら影響を及ぼすことはありません(500サイクルの充電を保証)。

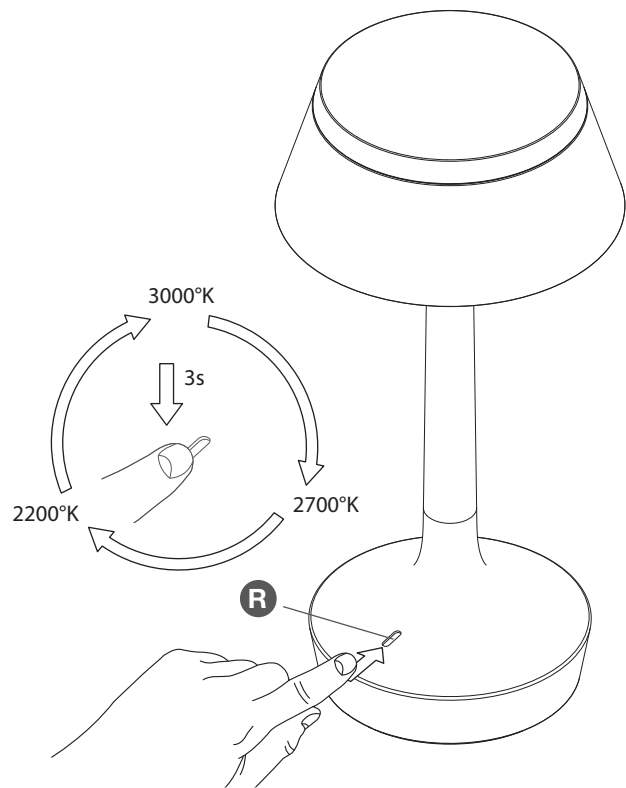
Fig. 3



J

図3. 光学センサー。光学センサー(R)に軽く触れると順番に以下のことが起こります； 1 - 明るさの度合いが100%で点灯します。 2 - 明るさの度合いが70%になります。 3 - 明るさの度合いが30%になります。 4 - 明るさの度合いが3%になります。 5 - 消灯。「ナイトシフト」機能：デバイスの電源がオフの状態、光学センサーを指で3秒以上押し続けると、光の強度レベルが直接3%になります。

Fig. 4



J 図4. 色温度の変化。ランプが点灯している状態で、センサー（R）を3秒間押し続けると、3000°K、2700°K、2200°Kの間で切り替わります。

Fig. 5

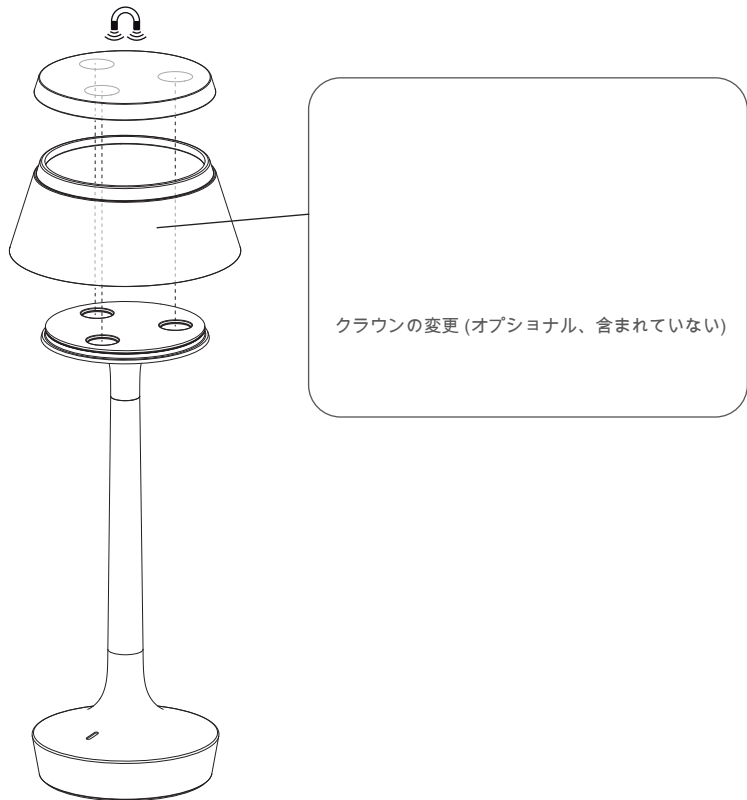


Fig. 6

